

2018 年特許・情報フェア&コンファレンスへの出展ご案内 株式会社レイテック

- 期間：2018/11/7（水）～11/9（金）10：00～17：00
- 場所：科学技術館（東京・北の丸公園）
- ブース番号：40（5号館）
- 展示内容：
 - ①PAT-LIST-GLS 自動マニュアル分類、類似特許抽出機能紹介
⇒詳しくは[こちら](#)
 - ②PAT-ValueAs 特許価値時系列表示、US/CN 版デモ紹介
 - ③Xlpat AI 搭載特許解析ツール 最新バージョンデモ紹介
(Novelty Checker 等)
 - ④WinActor RPA ツールの決定版、
日本でナンバーワンシェア WinActor デモ紹介
⇒詳しくは[こちら](#)

●企業プレゼン内容：

★11/7（水） 13:45～14:30

『IP ランドスケープにおける特許価値評価と特許マップ活用』について

発表内容（100字以内）

IP ランドスケープという言葉にも耳慣れてきた感がありますが、知財は知財のみで成り立つわけではなく事業あつての知財です。そのためには IP ランドスケープを理解し、これを有効活用していくことが重要となっています。

弊社の特許価値評価システム『PAT-VALUEAS』は、高度な統計処理を用いることで精度の高い特許価値評価が可能です。またこの特許価値をグローバル特許調査・解析システム『PAT-LIST-GLS』に取り込んで、特許価値を主体とする特許マップの作成が可能です。特許価値と事業収益との連動性や、特許価値と特許情報との関連性を解析します。

★11/8（木） 11:15～12:00

AI 調査・解析ツール『xlpat』が飛躍的に進化しました。

発表内容（100字以内）

xlpat の新バージョンは、機械学習によって調査の専門家でなくても特許性チェックや、無効資料調査が可能です。また、IP ランドスケープ機能も搭載し、自社と他社の優劣や権利侵害等を瞬時に見ることができます。法的情報、特許情報、非特許文献情報、さらにはネット上の商品情報、等々ビッグデータを検索して整理することで、知財戦略、研究開発戦略、事業戦略、等々に欠かせない情報が短時間で取得可能です。